

PHPスペシャル Special

媒体資料

PHPとは…PHP研究所は松下幸之助によって1946年に創設されました。PHPとは、“PEACE and HAPPINESS through PROSPERITY”の頭文字で“物心両面の調和ある豊かさによって平和と幸福をもたらそう”という意味です。お互いが身も心も豊かになって、平和で幸福な生活を送る方策を、人間の本質に照らしつつ、それぞれの知恵と体験を通して提案し考えあいたい。そんな願いのもとに月刊誌を発行しています。

PHP研究所の月刊誌



PHP
1947年4月創刊
☆50万部発行

〈全誌共通〉

- ◎毎月10日発売
- ◎全国の書店、コンビニエンスストア、スーパーマーケットなどでの販売および直販
- ◎B6判
- ◎無線綴じ、オフセット印刷
- ◎毎月発売日に読売新聞全国版(全5段)に出稿



PHPスペシャル
1998年7月創刊



PHPくらしラク〜る♪
2009年5月創刊



PHPからだスマイル
2018年12月創刊

PHPスペシャル Special

- ・定価470円(税込)
- ・124ページ
- ・発行部数6万部

PHPの女性誌として、「心がホッとする、楽になる」をキーワードに、自分らしく充実した毎日を送るためのヒントをお届けしています。

特集はメンタルケアをテーマに、連載はライフスタイルやカルチャーを中心に、読み物と実用的な情報で構成しています。

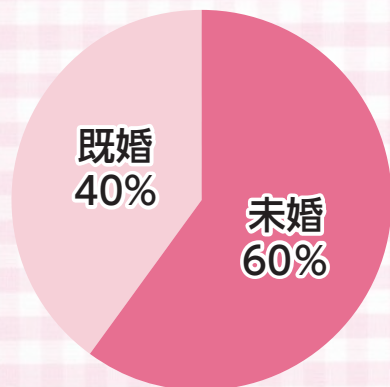
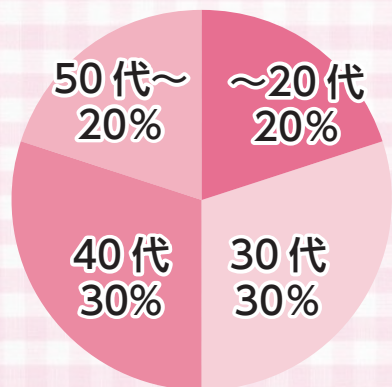


過去の思い出は、すべて胸の中へ。そして、今を生きていきたい。

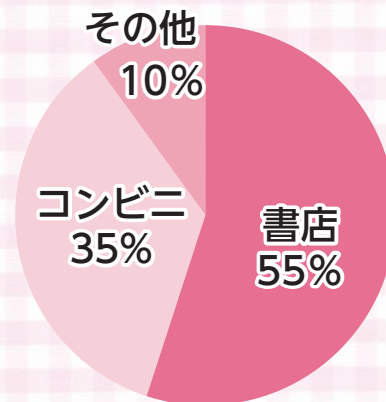


PHPスペシャル Special

読者層



購入場所



読者イメージ

Case 1

- 30代 会社員（内勤／実家暮らし）
- まじめで優しい性格。頑固な一面も
- 自分らしく生きたい。でも、ときどき迷う
- 交友関係は広め。ゆえに人づきあいの悩みも多々
- 婚活中
- 最近の趣味は散歩とパン屋めぐりと刺し子
- 筆まめで、手紙を書くのが好き

Case 2

- 40代 主婦（週4回パートで働く／夫と二人暮らし）
- 自分の意見や考えはあまり主張しない
- 心配性で老後のことが今から不安
- 人のことを優先して自分は後回しにしがち
- 趣味は読書。電子書籍より紙派
- 学生時代の友人とパワースポットに行くのにはまっている
- ひとりになりたいときは車を運転する

好きな特集や記事は、繰り返し読んでいます

小さくて軽いので、バッグの中に入れて出かけています

記事の中の言葉に励まされて、気持ちが晴れました

母娘で愛読しています

読者の声

寝る前にあたたかい飲み物と一緒に読むのが癒やしのひとときです

SNSやネットの記事ばかり見ていると疲れるけど、この雑誌はホッとできます

悩んだり落ち込んだりしているとき、特集タイトルがパッと目に入ってきて買いました

掲載料金

スペース	料金(円)	枠付サイズ(mm)	断切サイズ(mm)
表2	600,000	————	180×128
表3	500,000	————	180×128
表4*	700,000	————	164×121
4C 見開き	800,000	————	180×256
4C 1ページ	500,000	————	180×128
1C 見開き	350,000	————	180×256
1C 1ページ	200,000	————	180×128
1C ½ページ	120,000	150×50	————
はがき	900,000	————	148×100
制作料金(2P)	300,000	————	————

*表4はレギュラー広告のみ、年間でのご契約となります

お問い合わせ先

株式会社PHP研究所 メディアプロモーション部

TEL 03-3520-9628 MAIL koukoku@php.co.jp FAX 03-3520-9654

〒135-8137 東京都江東区豊洲5-6-52 NBFチャンネルフロント